

事業番号	07 05 15	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	アビリンピック選手技能強化事業				担当課	部局	産業労働部	
						課・室	人材育成課	
総合5か年計画	プロジェクト	1-3-2 次世代産業創出			E-mail	jinzai@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1-6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり 1職業能力開発の推進 2雇用の促進			実施期間	H25.4.1 ~ H26.1.31		

1 事業の概要

目指す姿	アビリンピック長野大会を機に、障害者の優れた技能への関心が高まる。平成25年11月に開催予定の全国障害者技能競技大会(通称:アビリンピック)に向けて、出場候補者に全国大会レベルの技能強化講習を実施し、スキルの向上を図り、より多くの選手の入賞を目指す。また、アビリンピックを通して、県民の理解が一層深まり、障害者雇用の促進が図られる。						
現状	○H21年度からH23年度まで、ふるさと雇用基金を活用し、県経営者協会への委託により、選手発掘、技能講習を実施。 ○H24年度は緊急雇用基金を活用し、県経営者協会への委託により、全国大会出場選手の強化講習を実施。(14名が入賞する成果) ○H25年度の全国大会に向けて、引き続き選手強化を行っていく必要がある。						
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 県を代表して出場する選手に対する技能強化であり、障害者雇用促進の観点からも県の関与が必要である。					
	県民との協働による実施: 検討中						
事業内容	① 成果目標 (H25)						
	○H25年度全国大会では、出場者の50%以上の入賞を目指す。 ○全国大会での技能証獲得(技能検定2級程度)10%以上を目指す。						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
		アビリンピック選手技能強化事業	委託	コーディネーターの設置(2人) 強化講習会の開催、巡回指導の実施、全国大会の情報収集及び提供	5,652	4,639	0
		障害者技能向上支援事業	委託	支援員の設置(2人) 技能向上講習会の開催、巡回指導の実施、県大会及び全国大会の情報収集及び提供	0	0	5,643
	合計			5,652	4,639	5,643	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	12,269	9,729	5,652	5,643
	補正予算				
	合計(A)	12,269	9,729	5,652	5,643
	国庫支出金				
	県債				
	その他(基金繰入金)			5,652	5,643
	一般財源	12,269	9,729	0	0
	決算額(B)	12,200	9,456	4,639	
概算職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
概算人件費	826	826	826	826	
概算事業費(B+A+C)	13,026	10,282	5,465	6,469	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25 目標	H25 成果	H25 達成状況	H26 目標
入賞者数	H20: (0%)	50%以上	60% 9/15人	達成	50%
技能証獲得者数	H20: (0%)	10%以上	13% 2/15人	達成	10%
	〔長野大会前実績〕				

目標に対する成果の状況	第34回アビリンピックでは、15名出場し、金賞4、銀賞3、銅2で参加者15名に対し、9名が受賞し目標を達成できた。技能士証獲得者数は、2名、既に取得している3名を加えると5名が取得済。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	緊急雇用創出基金事業(重点分野雇用創出事業)であるため、平成25年度で事業完了。今後は同基金事業の起業支援型雇用創出事業による障害者技能向上事業として、事業を見直し継続実施。